トイレ改修工事共通仕様

高校教育課 施設係

[対象]

トイレ使用実態調査の結果、臭いの是正や設備機器の更新の要望が多く寄せられた使用頻度の高く洋式化率の低い箇所が対象。

[改修仕様]

改修使用は原則として次のとおり。

建築

- ・内装改修を主とし、躯体の改修や外装に影響を及ぼす工事は行わない。

内装仕様

床	乾式化改修のうえ、長尺塩ビシート貼り（抗菌タイプ）
壁・天井	下地改修のうえ化粧ケイカル板（一部県産木材の使用を検討する）
天板	ポストフォーム
トイレース	内開き戸 芯材パーティクルボードとし、荷物用フック壁面に設置
巾木	塩ビ製
出入口	必要に応じ改修（既存扉塗装等）

電気設備

照明器具	LED照明（人感センサー付き）へ改修
換気扇等	必要に応じ改修（改修する場合は人感センサーと連動）
パネルヒーター	設置箇所は改修
分電盤	電力使用量の増加により必要に応じて改修

機械設備

- ・既存の便房配置を参考とし、便器の洋式化をおこなう。対象の大便器はすべて洋式便器として改修する。
- ・配管は横引き配管のみ更新対象。必要に応じ止水バルブを設置。

大便器	床置き型洋式便器（洗浄機能付き便座 1 個/室）
小便器	壁掛け式（低リップタイプ）
手洗い	自動水栓（電池式とし、電気容量によってはバッテリー式）
掃除用流し	必要に応じ標準的なものに改修
サニタリーボックス	施設側から設置要望があれば設置を検討

その他

工事期間中の仮設トイレは設置しないものとし、既存トイレの活用し対応すること。